大学図書館の蔵書の一生
選書～除籍・リユースまで

平成30年度国立大学図書館協会東京地区協会・
関東甲信越地区協会合同フレッシュパーソンセミナー

千葉大学附属図書館
学術コンテンツ課学術コンテンツグループ
竹内　茉莉子

Academic Link

目次

1. 概要
2. 選書
3. 受入(登録)・管理
4. 除籍とその後

1.概要

千葉大学附属図書館の現状について

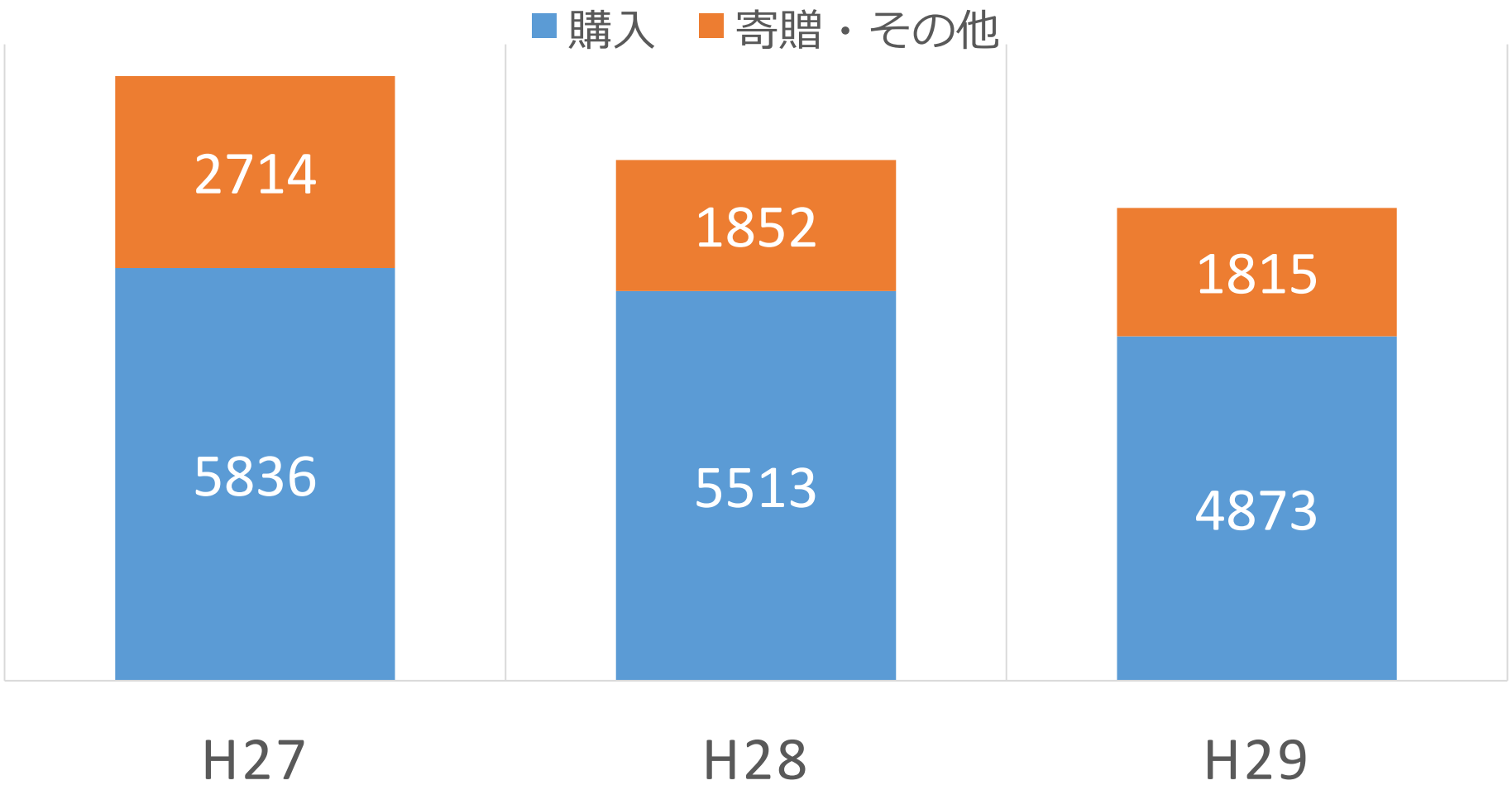
千葉大学附属図書館概要

- 千葉大学
  - 西千葉、亥鼻、松戸、柏の葉の4キャンパス
  - 10学部、11大学院
  - 学部学生10,648名、大学院学生3,521名、教職員3,224名（病院含む）（2018.5現在）
- 附属図書館
  - 本館（西千葉）、亥鼻分館、松戸分館3館
  - 図書1,363,048冊，雑誌25,515タイトル，電子ブック 25,216タイトル，電子ジャーナル23,620タイトル（2018.3 現在）

＃今日は、本館（西千葉）をメインにお話しします。

千葉大(本館)の受入図書数

視聴覚資料・電子ブックは含めない



Academic Link

大学の資産中図書の占める割合

貸借対照表（一部）

資産の部		
固定資産		
土地	1,302	(1,302)
建物等 ※1	564	(595)
備品 ※1	100	(105)
図書	53	(54)
建設仮勘定 ※2	4	(1)
投資有価証券	15	(15)
その他	5	(8)
流動資産		
現金及び預金	33	[illegible]
未収入金	61	[illegible]
有価証券	70	[illegible]
棚卸資産	4	[illegible]
その他	2	[illegible]
資産合計	2,213	(2,241)

単位未満四捨五入のため、計が一致しない場合がある。

千葉大学ファイナンシャルレポート2017　抜粋
http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/files/finance/financialreport2017.pdf

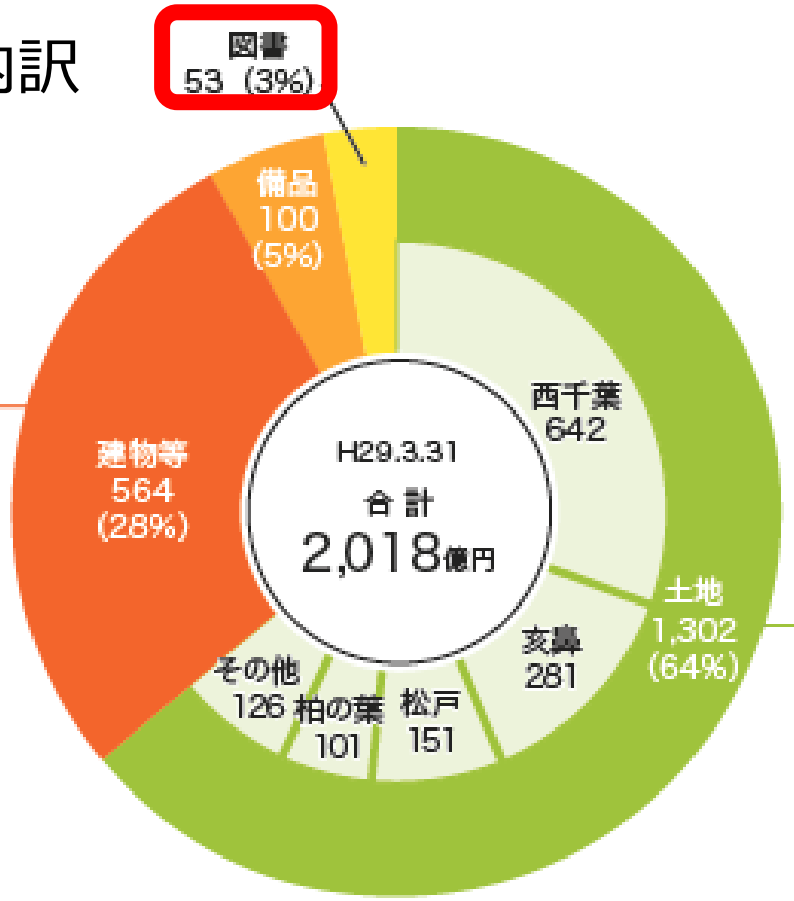
Check!

自大学の資産のうち図書が占める割合を調べてみましょう！

Academic Link

大学の資産中図書の占める割合

主要な有形固定資産の内訳



56万㎡の建物等を
有しています。

地 区	面 積
西千葉	25万㎡
亥　鼻	23万㎡
松　戸	3万㎡
柏の葉	1万㎡
その他	4万㎡
合　計	56万㎡

127万㎡の土地を
有しています。

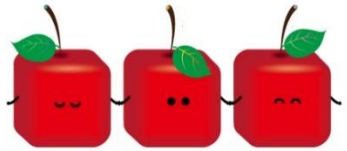
地 区	面 積
西千葉	38万㎡
亥　鼻	27万㎡
松　戸	15万㎡
柏の葉	17万㎡
その他	30万㎡
合　計	127万㎡

千葉大学ファイナンシャルレポート2017　抜粋

Academic Link

2.選書

図書館の蔵書になる前のこと



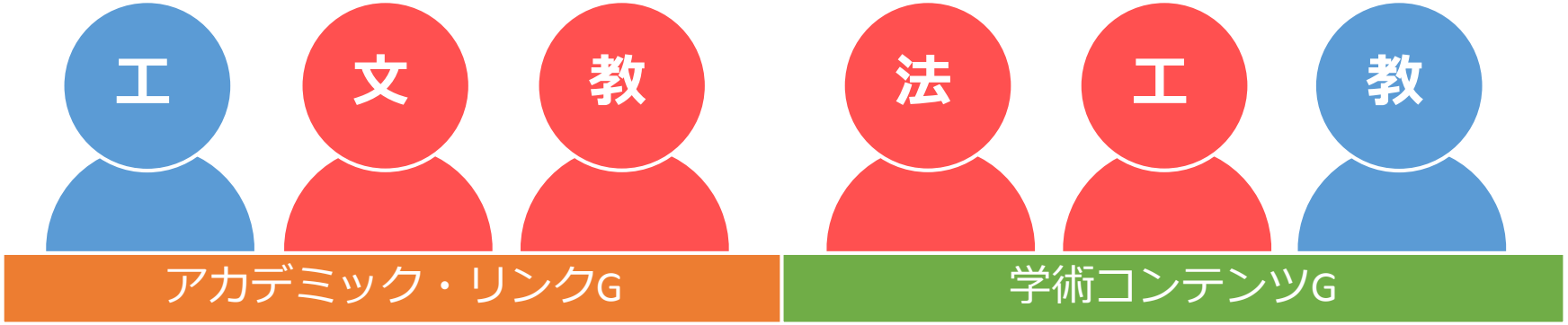
選書

① 学生希望
② 教員推薦
③ 図書館常勤職員による選書
④ 電子ブック
⑤ 選書ツアー
⑥ 生協ブックセンターとの合同選書

選書WG

- 資料（図書館予算）の購入・受入について決定するWG
- 原則毎月開催
- 常勤の図書館職員が各分野に割り当てられている
  →この分野はリエゾンライブラリアンとしての他の取組み（パスファインダー等）にも適用予定
- WGメンバーと選書のみ担当するメンバーがいる

メンバー例



選定指針

Check!

自大学では図書の選定についてどんな
方針があるか確認してみましょう！

実際の選書の流れ

選書やリクエスト

- 教科書
- 教員・学生の希望
- 常勤職員による選書

…他

WGで検討

- 個人購入が望ましいもの
- 重複
- 高額図書

選定

- 発注

①学生希望図書

- 学生が図書館に置いてほしいと思う図書を推薦
- 1か月3冊まで
- 図書館システムから申込
- 2017年度申込件数　778件（選定671件）

②教員推薦図書

- 教員が「学生の学習に役立つ」と思う図書を推薦
- メール受付、図書館システムによる申込
- 2017年度申込件数　984件（選定938件）

③図書館常勤職員による選書

- 分野別選書
  - 学生数の割合によって各分野に予算を割り当て
  - 各学部・研究科のシラバスなどを参考に選書
  - 選書ツールを利用
  - 毎年約1000冊選定
- テーマ選書
- 図書館予算の雑誌の購読や継続図書の継続について検討（年1回）

④電子ブック

- 試読・トライアルなどを通じて学生の利用に基づき購入
- 2017年度購入タイトル数　1578タイトル
- OPACから検索可能

⑤選書ツアー

- 年に1回程度開催(2016年度から)
- 予算は寄附金（SEEDS基金）から
- 2017年・2018年は三省堂書店神保町本店で開催
- 2017年の参加者数　7名　177冊選定（重複などを除く）

選書ツアーの様子

1人あたりの上限額が決まっているため、計算用紙

1人1台
バーコードリーダー

⑥生協ブックセンターとの合同選書

- 2014年度から開催
- ブックセンターの中で、図書館に置いてほしい図書を推薦
- 2017年度推薦された件数　23件（選定15件）

<u>→今年度は変更を検討中</u>

Academic Link

3.受入(登録)・管理

蔵書になるために必要なこと・なってからのこと

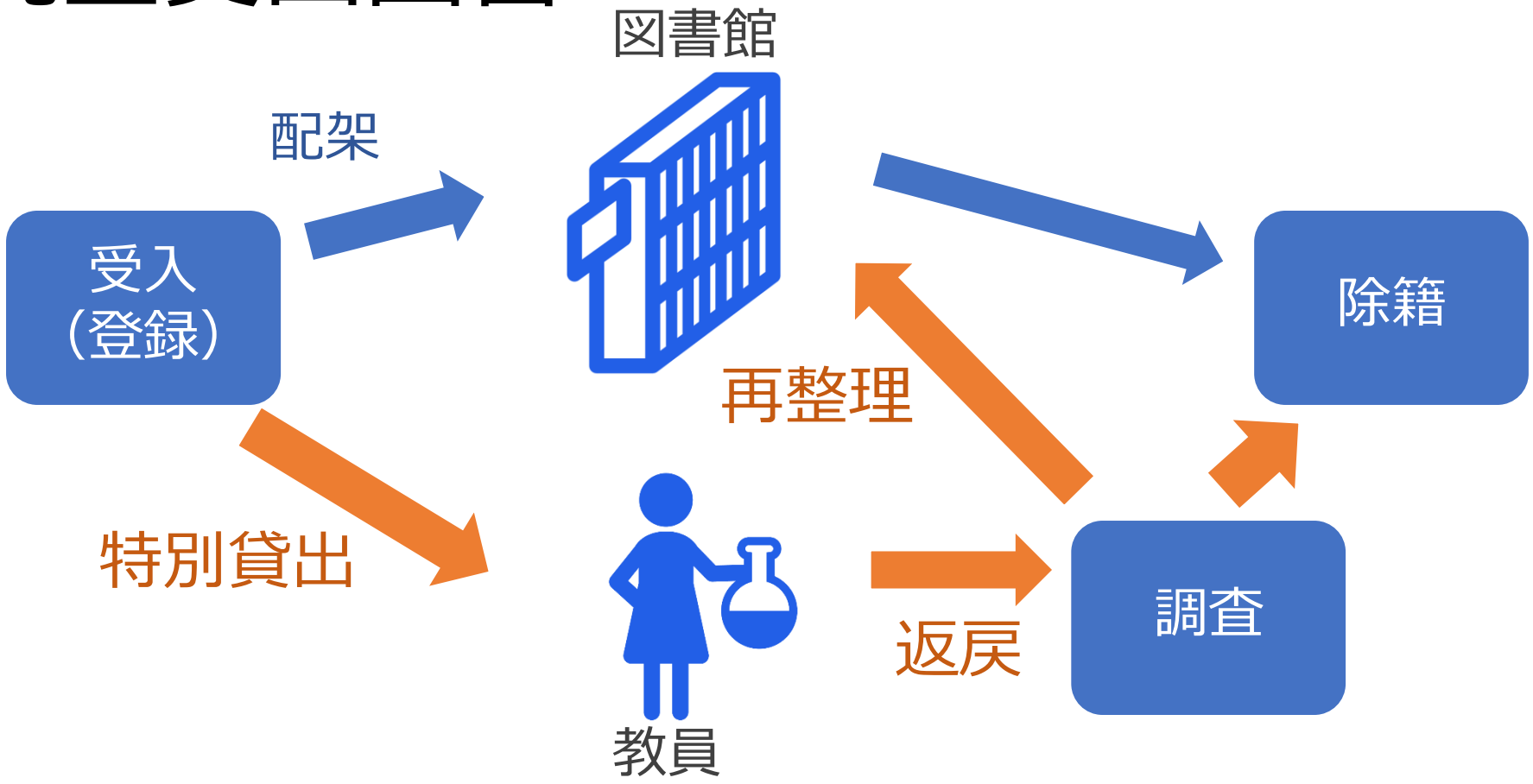
受入(登録)・管理

- 図書管理要項に従って登録・管理・除籍等を行う
- 図書利用細則に従って利用に供する
- 「備品」は大学の資産として登録・管理（※後述）
- 松戸分館分も本館で受け入れ（2018年～）

Check!

自大学では図書の管理や利用について、どのような決まりがあるか確認してみましょう！

研究室貸出図書



研究室図書＝「特別貸出図書」

○千葉大学附属図書館利用細則

(特別貸出)
第16条 本学の教員は，教育，研究上長期に継続して利用する必要がある場合に限り，次の各号により附属図書館が受入れた図書について，所定の手続を経て貸出を受けることができる。
一 当該教員が購入請求した図書
二 当該教員を通じて寄贈された図書
三 その他館長又は分館長が適当と認めた図書
2 貸出期間は，当該年度内とする。ただし，必要に応じて，期間を更新することができる。
3 貸出を受けた教員は，保管の責任を負うものとする。
4 教育，研究上長期に継続して利用する必要がなくなった図書は，速やかに返却するものとする。
5 館長又は分館長は，必要に応じ，貸出中の図書を点検することができる。

目録

- NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化
  - CAT2020と呼んでいる
  - https://www.nii.ac.jp/content/korekara/archive/

会計処理

- 「図書」は有形固定資産
- 国立大学法人等における「図書」とは、附属図書館が組織として管理する教育・研究の用に供される図書とされている。
- 「図書」は貸借対照表上の固定資産に計上するかの判断基準が、他の資産とは別扱い。
- 雑誌やパンフレット等教育研究上一時的な意義しか有さないもの、図書でも１年未満の使用しか予定しないものについては消耗品
  - 千葉大では「備品」と「消耗品」に分けて図書館システムに登録

会計処理

- 国立大学法人会計基準

  http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houjin/houjin.htm

  - これを元にしつつ、実際は各大学の方針や規程に合わせて運用している

Check!

自大学ではどんな会計規程があるか
確認してみましょう！

実査（蔵書点検）

- 固定資産は実査を行い、台帳と実態が合っているか確認が必要
- 6年で1サイクルし、全館の点検が完了するよう計画
- 年1回　約10万冊を点検（一晩で完了）
- 本館ではバーコード読取作業を外注

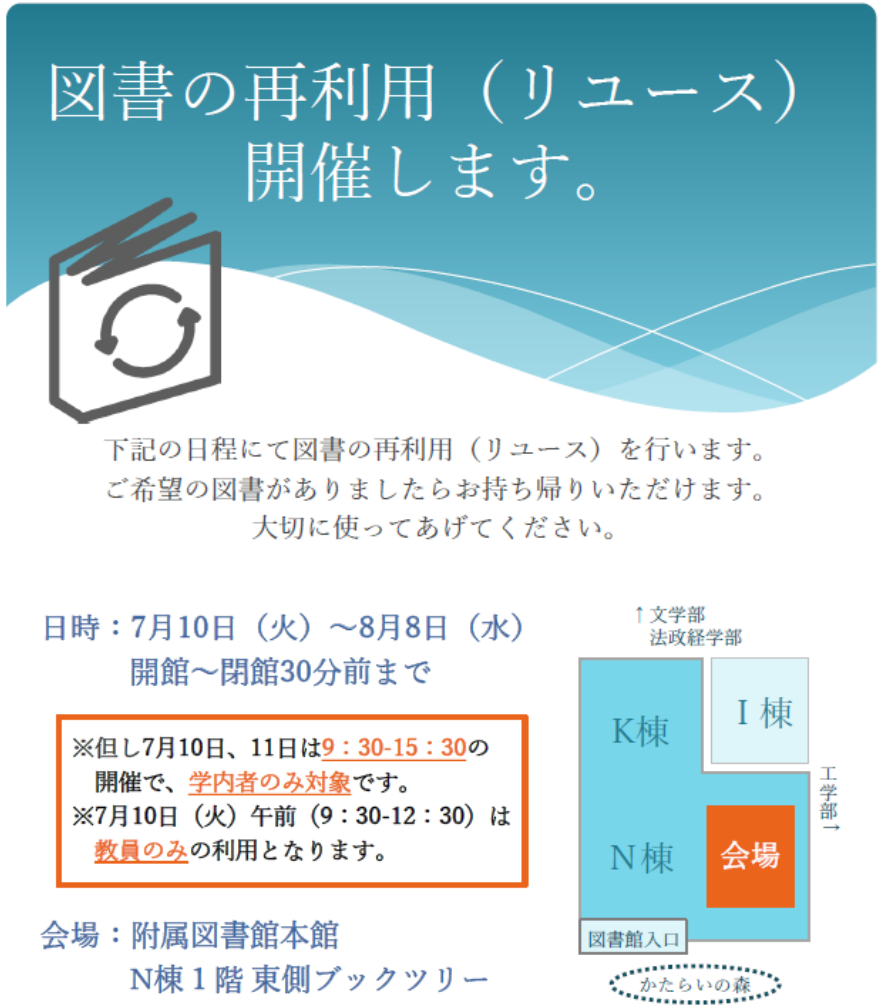
4.除籍とその後

図書館の蔵書ではなくなるとき

除籍（除却）

- 重複・汚損・破損・紛失した場合などは除籍を行う
- 原則Webページで公表し、意見聴取した上で除籍
- システム上の除籍処理後に、資産からも除却

リユース（除籍図書の無償譲渡）



- 年2回開催
- 研究室から返却された図書が主
- 館内の展示スペースを利用
- 約1か月間開催（内最初の2日間は有人）
- 初日の午前中は教員優先
- 6割あまり引き取られる
- 除籍した図書の大多数はリユースへ提供（対象の図書は消印を押す）

Academic Link

リユースの様子

Academic Link

古本募金

- 100近い機関で行われている
- 千葉大の場合
  - リユースで残った図書を寄附
    → 1回で500～600冊
  - 館内に回収ポストを設置
    → 半年で100～200冊

ご清聴ありがとうございました